

平成28年12月4日執行

稻沢市長選挙公報

稻沢市選挙管理委員会

私の決意 「挑戦する市役所」

八 稲 策 公 ののべ尚昭の「稲沢八策」

- 名鉄の鉄道高架化・新駅設置で 市民会館周辺に都市の顔づくり
・国府宮駅ロータリーの近代化 ・大学など教育機関の誘致
市民の声 鉄道で東西が分断されてるし、14万都市の中心地がないね。
- 市街化調整区域(宅地)の規制緩和 新たな工業団地の整備(旧稲沢市内)
市民の声 今の調整区域だと規制ばかりで住宅が建てれないし住めないね。
- 第2子以降保育料無料化へ 高校卒業まで医療費無料化 出産お祝い金支給
市民の声 新市長さん、子育て支援たくさん応援して下さい！ お願いね！
- 東西幹線道路の整備(春日井稲沢線・祖父江稲沢線) 東海北陸道南進とインター設置
市民の声 東西幹線を早く整備してほしい。周辺で稲沢だけインターがないね。
- 小中学校のエアコン設置
市民の声 設置率はもうすぐ県内で50%、児童も先生も暑くて大変だよ。
- 稲沢独自の予防介護事業推進 認知症予防(MCI)・口腔ケアの充実
市民の声 おじいちゃんおばあちゃんに元気で長生きしてほしいね。
- 三宅川の改修と雨水排水対策
市民の声 稲沢地区は冠水だらけ、雨水排水対策のスピードを進めてほしい。
- 都市型農業の6次産業化推進 農業のICT化、医食連携の取組、「減反」廃止後の対策
市民の声 2018年に減反廃止、米価は暴落。農の再生で地域を元気にしよう！

合併後の まちづくり

- 砂丘ウォーターフロント計画川の駅
- 平和の駅・田園の駅
- 支所跡地の活用
(複合市民センターなど)
- 「祖父江砂丘・銀杏」の地域ブランドの発信
(祖父江スピリッツ)
- 広島・長崎につづく「日本3大平和都市」を目指す
(平和スピリッツ)

人づくり(郷学・稲沢文化の継承)

- 学校再編の再検討
- 小中一貫連携校のモデル校開校
- 子どもの安全確保「稲沢あかり計画」
- 市民活動センターの整備
- 夜間救急医療の充実
- 予防医療・予防福祉に力点(市民病院・検診センターの強化)
- 市民病院・休末(46床)中のフル稼働
- 各障がいにあつたサポート体制づくり

プロフィール

- 昭和45年 稲沢市平野町に生まれる 元愛知県出納長、愛知県議会議員 田中綱(稲沢市奥田出身)は祖父 太一の兄
- 稲沢西小、稲沢西中、一宮興道高校卒
- 広島修道大学(法学部国際政治学科)卒
- 同大学院修了:修士号(国際政治学)取得
- 土杯全日本学生弁論大会・ニッポン放送杯受賞
- 大学院在学中に出馬し、当時25歳で 全国最年少議員となる。
- 以降、2015年の市議選で6期目当選(トップ当選)
- 尾張新都クラブ会長
- NPO法人日本ハントワーリング協会理事
- 働く人の笑顔創り研究所「はたけん」監事

・市長給与(1660万円)を議員報酬(800万円)と同額に据え置き!



無
所
属

ののべ
尚昭
ナオ
アキ
46歳

稲沢元気



無
所
属

加藤じょうじろう
かとう
61才

故 大野市長は、「元気」ということば
が大好きでした。稲沢市がもう一度
「元気」を取り戻し、活力ある街に生まれ
変われるよう私は全力で行動します。

人にやさしく活力あるまちづくり

その実現のため私は

子育て・教育は稲沢で!宣言をいたします
住宅建設可能区域を拡大します

市役所改革のため

「市役所は幸福(しあわせ)創造組織! 市長は
そのトップセールスマン」を実行します

プロ
フ
イ
ル
昭和30年8月20日生まれ 大里東小・大里中・名古屋西高校を卒業
最終学歴: 中日本自動車短大卒業 平成15年10月より稲沢市議会議員
連続4期当選 平成27年10月より稲沢市議会議長
現在 尾張水害予防組合 議会議長 趣味: 読書・カラオケ

自民党・公明党 推せん

投票日 12月4日 午前7時から
午後8時まで

選挙の日 家族みんなで 投票に

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。)

平成28年12月4日執行

稻沢市長選挙公報

稻沢市選挙管理委員会



星野しゅんじの約束 かがやけ★稻沢! 次のステージへ 市議4期の経験を生かす 働き盛り2児の父 41歳

1. 「ひと」が かがやく

「暮らしやすさ」の追求で、「住み続けたい」「住んでみたい」と世代を超えて愛されるまちづくりを!

~子育て支援と教育機会の充実~

☆送迎保育ステーション創設等、特別保育の充実で働くママをサポート

☆子どもたちの居場所づくりで育む、生きる力

一小中学校教室へのエアコン導入で長期休暇中の学習機会を拡充

一いじめ・不登校対策の強化

☆稲沢市独自の無利子奨学金制度を創設

~高齢者福祉の充実と市民の健康増進~

☆住み慣れた場所で暮らし続けることを目指した、
「地域包括ケアシステム」の推進

☆市民に信頼される市民病院への取組と利用促進

☆コミュニティバス・コミュニティタクシーの75歳以上利用料金を無料化

☆認知症カフェや認知症サポーターの育成など認知症対策の推進

2. 「まち」が かがやく

地域経済の発展と交通の利便性向上、
スポーツによるまちづくりを!

☆地元企業発展、育成のための商工業団体への支援

☆東西幹線道路の整備と路線バスの増設など地域公共交通の充実

☆全国トップチームを有する地元企業の選手と市民との交流促進

☆街路樹の整備を行い、環境にやさしい植木・苗木の地場産業を

活かしたまちづくり

3. 「みらい」が かがやく

人口減少や少子高齢社会に「知恵」と
「工夫」で向き合い、防災、防犯、交通安全で
安心・安全なまちづくりを!

☆リニア中央新幹線開業を見据えた、名鉄国府宮駅周辺の整備

☆土地利用の見直しによる市街地の拡張と空き家の利活用に

よるまちの活性化

☆災害ボランティアセンターを創設し、
地域防災力を強化

(星野しゅんじのプロフィール) 1975年、稲沢市に生まれる。稲沢市立小正小学校、南山中学・高等学校男子部を経て、福島大学行政社会学部に入学。卒業後、稲沢に戻り、オーフマ株式会社入社。2003年、28歳で稲沢市議会議員選挙に初当選。

市議会副議長を務め、4期(13年)。一男一女の父。

趣味は、サッカー、ラグビー、野球(地元少年野球チームのコーチ)、映画鑑賞。好きな言葉は、一期一会、思いやり。

稲沢でかがやいているヒトやコト、稲沢市への願いなどをつぶやいて投稿してみよう!

#かがやけいなざわ
ハッシュタグで絶賛つぶやき中!

星野しゅんじ 検索

無所属

星野しゅんじ
ほしのん
41歳



3つのサポート ひとつの約束

豊かな財政の
使い方デモン

- くらしをサポート
- 国民健康保険税・介護保険料を引き下げ。
- 高齢者の配食サービスを土曜・日曜日も実施。
- 子育てをサポート
- 公立保育園を増設し、延長保育・ゼロ歳児保育を充実。
- 高校卒業まで医療費を無料に。
- 地域をサポート
- コミュニティバスの利用料を引き下げ、日曜・祭日も運行。
- 平和を守り、憲法を生かします
- △安保法制(戦争法)に反対し、憲法改悪を許しません。
- ・祖父江・平和支所を移転せず、公民館を併設して機能を充実。
- ・安堵法(戦争法)に反対し、憲法改悪を許しません。

☆プロフィール

1954年2月生まれ/愛媛県出身/大阪府立大学工学部卒/祖父江町のアイコク工業(株)に就職/祖父江町議4期、稲沢市議3期/妻と2人暮らし/趣味:テニス

稲沢民主市政の会・日本共産党推せん



無所属

そ
が
べ

ひ
ろ
た
か
博
隆

62歳

貧困と格差が広がるもとで、稲沢市政は「リニアインパクトに乗り遅れるな」と、国府宮駅・JR稻沢駅周辺開発に財源を集中しようとしています。そのため公共施設利用料の大引き上げ、学校・公園施設の統廃合、祖父江・平和の

支所移転など、市民に犠牲と負担を押し付けています。稲沢市の財政は、良い方から全國132番目(東洋経済)です。この財政を市民のくらし応援に使い、安心稻沢をめざします。

投票日 12月4日 午前7時から
午後8時まで

選挙の日 家族みんなで 投票に

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。)